

報道関係者各位

学校法人甲南学園

甲南高等学校・中学校 ICT 機器を活用したオンライン授業等の展開について

甲南高等学校・中学校では、このたびの新型コロナウイルス感染症の影響により生徒が学校へ登校して授業を受けることができないこの間、ICT 機器を活用したオンライン授業を展開しております。

またそれより以前から、ICT 機器を活用した授業を行っており、以下のとおりご紹介させていただきます。

つきましては、ご取材につきご検討を何卒宜しくお願いいたします。

※本リリースのご取材については、オンライン授業の体験を調整させていただくことを検討しております。

<本リリースのポイント>

- ・全学年でオンライン授業がスタートしました
- ・オンライン授業のシステムについてご紹介します

<ICT 機器の導入について>

甲南高等学校・中学校（校長：山内守明 全校生徒：中学 534 名、高校 578 名、合計 1112 名）では、教科指導の充実や深化はもとより、生徒の知的好奇心をさらに増進させる授業展開を目的として、2019 年度より教室、実験室等の Wi-Fi 化を行い、ICT 機器を利用した授業展開ができるように整備しております。各学年、「classi」や「metanoji classroom」、「すらら」など学習用アプリを利用して教員が設定した課題に取り組むなど、face to face の双方向授業を行うこととしております。

現在までに実施している ICT 機器を活用した授業展開例については以下のとおりとなります。

<ICT 機器を利用した授業展開例>

○ オンライン授業の展開

このたびの新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2020 年 4 月 13 日より一部の学年でオンライン授業を試行的に開始し、5 月 11 日からは、全学年においてオンライン授業がスタートしています。

主な教育支援のアプリケーションやシステムとしては以下の 3 つを活用し、会議アプリ ZOOM を利用して授業を展開しています。

1. Classi

「Classi（クラッシー）」は、クラウド型の学習支援システムで、オンライン授業実施期間中は、連絡事項の配信、課題の配信や提出、学習動画やドリルでの学習、web テスト、アンケートなどに利用しています。教員は、教材や課題、テストなどの配信のほか、生徒の学習状況や成績を把握しています。

「Classi」を活用する授業では、生徒は教科書などとともに配信された課題や教材を使って、

ZOOM を使った双方向の授業を受講しています。また、生徒の健康チェックなども「Classi」で行っています。

2. MetaMoJi Classroom

「MetaMoji Classroom (メタモジクラスルーム)」も、クラウド型の学習支援システムです。ワークシート(プリント)などの教材を配信し、そのワークシートに手書き入力、または、キーボード入力で学習内容や問題の解答などを書き込んでいくもので、生徒が通常使う紙のノートの代わりを担うものです。

最大の特徴は、教員がリアルタイムで生徒のワークシートをモニターすることができ、生徒それぞれのワークシート上にコメントを書いたり添削を行うことができます。教室に例えると、教員が一人一人の座席に足を運び、生徒のノートを見て回っている状態です。オンライン授業では、ZOOM とこの機能を併用して生徒それぞれに細かい指導を行っています。また、音声や動画もアップロードできるため、英語の授業では、生徒が自分の音声をワークシート上で録音し、教員が評価するといった音読練習やテストも行われています。

3. すらら

「すらら」は、今年度から中学校の3学年に導入されたオンライン学習支援システムで、わかりやすいレクチャーや自動でつまずきが診断されて克服できるプログラムを搭載したドリルなど、生徒が楽しく学習習慣を身につけながら成績向上を目指すシステムです。ドリルやテストはすべて自動採点され、教員は端末1つで生徒たちの学習の進捗を把握することができます。

中学2年生、3年生では、3月の春休みから、「すらら」を使って家庭学習ができるよう指示が出され、また、入学式が行えなかった中学1年生も教員によるオンライン授業が始まる前の4月中頃から「すらら」のレクチャーやドリルに取り組んでいます。

○ ※グローバル・スタディ・プログラムでの取り組み

中学3年生から1クラスずつ設けられているグローバル・スタディのクラスでは、以前から生徒がBYOD形式でノートパソコンを学校に持ち込んで授業を展開しています。このクラスでは、様々なe-learning教材のほか、SNS型eポートフォリオ「Feelnote(フィールノート)」を通して、学びの自己評価や共有を実現しています。

※グローバル・スタディ・プログラムとは

甲南高等学校では、「世界に通用する紳士」を育成するため、2010年度にグローバルスタディプログラム(GSP)を創設しました。長期留学を中心にすえ、国語・英語・社会・総合学習のユニーク授業と、社会と教室をつなぐ様々な行事・課外活動からなるアドバンスドコース内の選択制プログラムです。

2016年度に、中学3年生からの4年間のプログラムに延長しました。文部科学省の「スーパーグローバルスクール」事業のアソシエイト校にも選定されています。

従来型の詰め込み教育とは一線を画し、教養・思考力・表現力・主体性等の「剥がれ落ちない」学力を涵養し、グローバル社会に通用する人物を育成できるよう創造的な教育活動を行っています。

○ オンライン授業展開への準備

オンライン授業を行うにあたり、教員間でMetaMoJi Classroom、すらら、ZOOMの利用講習会を幾度となく行うなど準備し、教授法を研究してきました。教員同士が相互に授業展開の方法を共有しあいながら取り組んでおり、この状況が落ち着いた後もICTを利用した授業が根付いていくのではないかと考えています。

また、本校は今年度から教員の業務も会議をペーパーレスにするなどデジタル化を進めています。
加えて、今年度の全学年での生徒端末導入と ICT 教育の展開に先駆け、昨年 11 月には先行授業を一般公開する「ICT 教育公開授業検討会」も開催いたしました。

○オンラインで学校説明会

6 月 20 日には ZOOM を利用しての学校説明会を行う予定です。(6 月 1 日以降に本校ホームページにて案内予定)。学校の紹介は事前に撮影した動画をホームページにアップし、その後の個別相談は ZOOM や電話で教職員とリアルタイムでやりとりし、相談に応える形を想定しています。

(ご参考)

甲南高等学校・中学校の生徒数について(2020 年 5 月 1 日時点)

高校 3 年：185 名 高校 2 年：198 名 高校 1 年：195 名
中学 3 年：177 名 中学 2 年：184 名 中学 1 年：173 名
合 計：1112 名

＜オンライン授業の様子＞



教員が iPad を使って生徒の課題に対してオンラインで指導している様子



画面越しには生徒が自宅で授業を受けている



オンライン授業後、生徒から個別の質問があった際、すぐに指導できるのが ICT 機器の利点

《本件に関するお問い合わせ先》

甲南高等学校中学校 事務室
〒659-0096 兵庫県芦屋市山手町 31-3
電話 0797-31-0551 (代) FAX 0797-31-7458
Email: hs@adm.konan-u.ac.jp

《プレスリリース全体に関するお問い合わせ先》

甲南学園広報部
〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1
電話 078-435-2314 FAX 078-435-2546
Email: kouhou@adm.konan-u.ac.jp